

つたものを掛けて置くこまが出来る。

注意

○かける針金をはめる際に、唯かうした∪のをさしこんだのでは弱いから∪この様な形に先をまげてさしこみよく粘土をおしつけて乾かすこ重さにたへる。最初は水分を含んで重いが乾くと軽くなる。

○粘土をあまりあつくつめるこ出来上りが重いしあまりうすいこわれ易い。

二等

雪だるま、雪兎

雪だるま

材料 臺紙、綿、日本紙(橙、黒) クレオン

1、子供に見本を見せ、自由にクレオンで、雪ダルマを畫かせる。

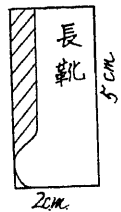
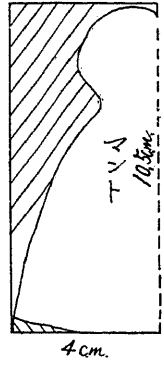
○石ころ等は半分以上粘土中にうまる様におしつけるこま  
○粘土をかたく指先で押しつけてつめるこま 以上  
○ハンカチーフの箱なきは三つに切り離してその一つつみつを箱の様に切り直して糸でしばるこ小さくて適當の大ききになる。  
注意さへすればそして怪我の心配がなければ硝子を使つて見るのも面白いと思ふ。

神奈川県神愛幼稚園 三浦 豊子

2、畫いた形に、綿を切らせ、臺紙に糊を付け今の綿をはる。

3、直径一纏に畫いておいた目を切らせ、自由にはらす、鼻口は自由に切らせ、はらす。

4、マントを着た子供を作る。



右の圖の如く、ちぎらせ、糊をはる前に適當な形におかせ、好いと思つたら、糊を付け、はらせる。

5、クレオンで土を塗る。

6、土の上に、綿を好きな所にはらせる。

### 雪ウサギ

1、兎の胴を畫かせる

2、オボンを作る。圖を畫きちぎらせる

3、兎を畫いた上に糊を付ける

4、綿を兎の形に切り、はりつける

5、赤の目を付ける

6、耳を付ける。

